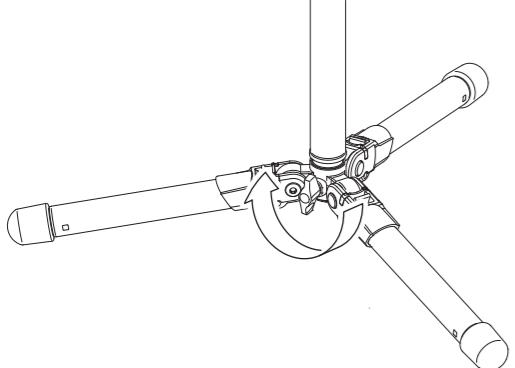
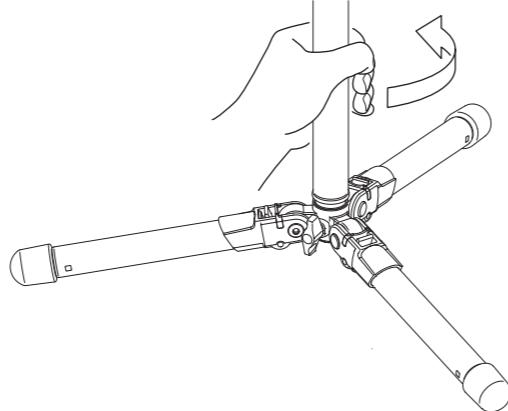


ポールの取り外し

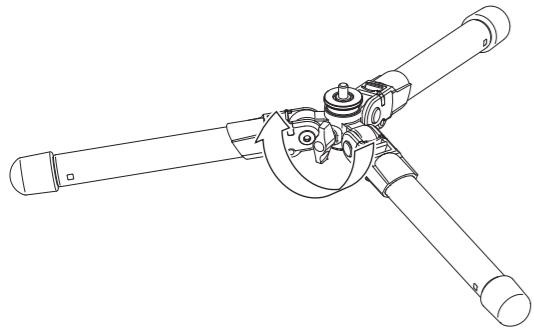


初めに、三脚部のエレベータースッパーをしっかりと締め込みます。

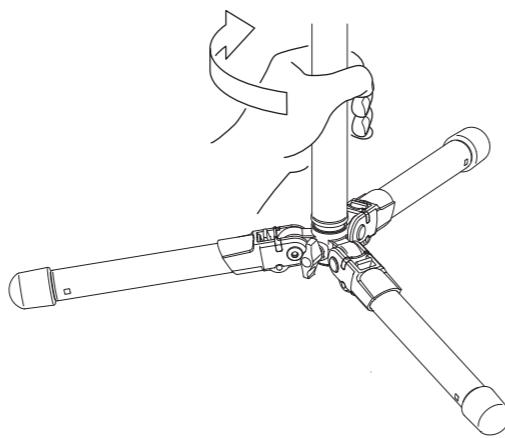


次に、ポールを握って力強く反時計まわりにポールを回すと、ポールを取り外すことができます。

ポールの取り付け

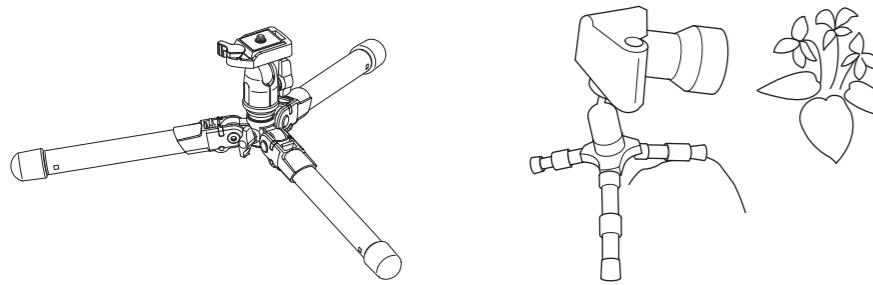


初めに、三脚部のエレベータースッパーをしっかりと締め込みます。



次に、ポールと三脚のネジを合わせ、ポールを時計まわりにねじ込みます。

使用例



ポールを取り外すことによってテーブル三脚として使用することができます。

地面や床において使えばローポジションでの撮影が可能です。

三脚を胸にあてがえば手振れを防止できます。
望遠撮影やスローシャッター時に威力を発揮します。

○ 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようしてください。
- 夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。
その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。
©2019 SLIK CORPORATION

SLIK®

スタンドポッド エアリー シリーズ

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しく十分に性能を生かしてお使いください。

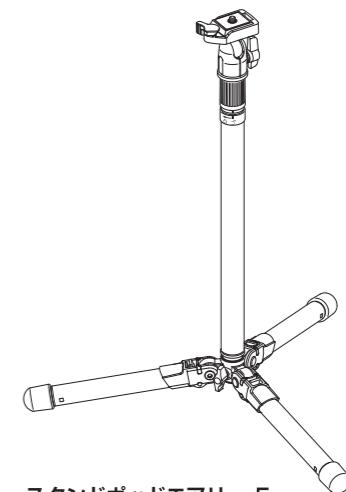
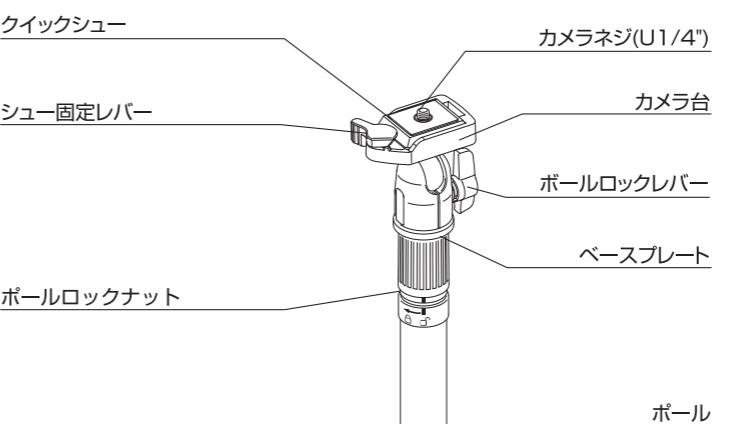
お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

△ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

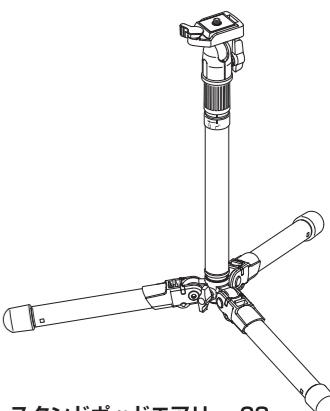
○ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

T845

各部名称



スタンドポッドエアリー 5



スタンドポッドエアリー 6L

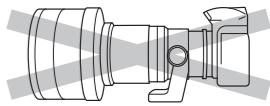
別売品

スペア用クイックシュー
6252 スプリント PRO II 用



搭載する機材

○ 禁止



この製品は、1kgまでの機材を載せるように作られています。
これ以上の機材は載せないでください。
また、1kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。
この製品は、一般的の三脚のように安定しませんので、使用中は必ずそばについて離れないでください。

使用上の注意

△ 注意

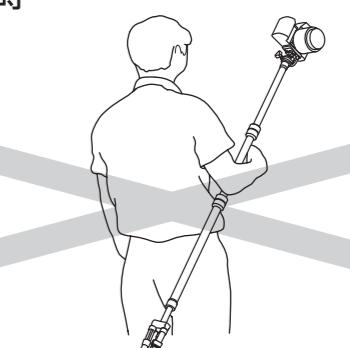


使用中は必ずそばについて離れないでください。

製品が転倒して機材の破損、使用者や周囲の人へのケガ、物損等をおこす恐れがあります。

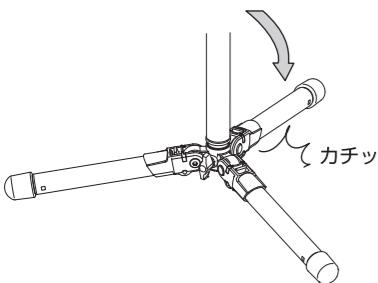
持ち運びの時

○ 禁止

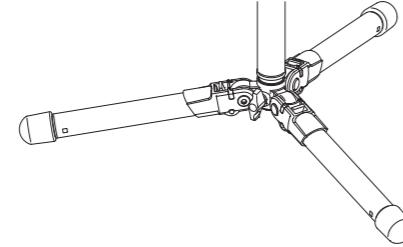


カメラは三脚や一脚から外して持ち運んでください。
カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

機材の取り付けとセットアップ



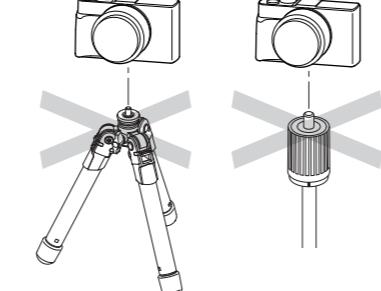
三脚は収納状態で梱包されていますので、カチッと音がするまで脚を開いてください。



カメラの取り付け、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚はなるべくローポジションの位置で使用してください。脚の開き方は、開脚角を変える項目を参照してください。

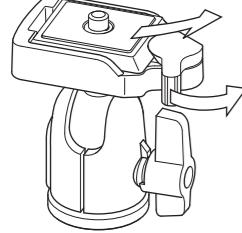
雲台取り付けネジ

🚫 禁止

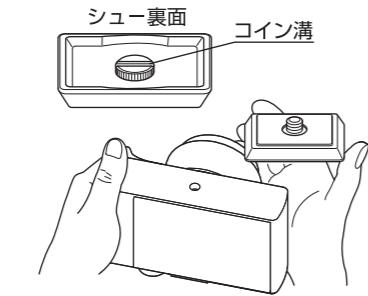


カメラを直接三脚やポールに取り付けることは、故障の原因となります。雲台等を介してお取り付けください。

カメラの取り付け方

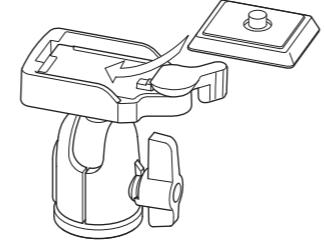


シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。



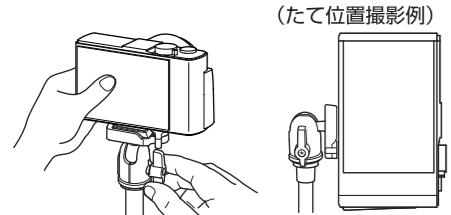
カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせ、コイン等を使いしっかりとねじ込みます。このとき、カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、締め付けます。

⚠️ 注意



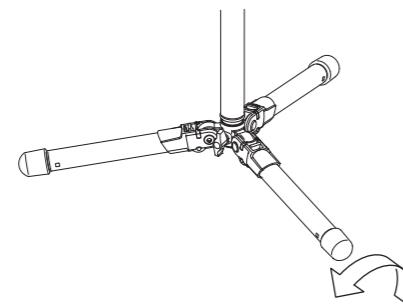
クイックシューをレバー側から斜めに滑らすように取り付けます。取り付けるとシュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。

雲台の使い方

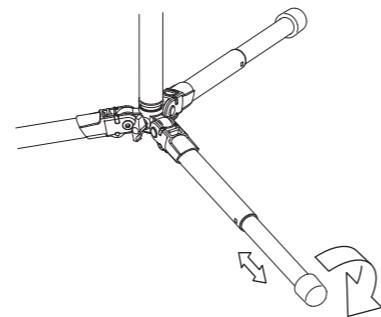


カメラをささえながらポールロックレバーをゆるめると、カメラ台はフリーになり、ベースプレートも回転します。角度を決めてポールロックレバーをしっかりと締め付けてください。

脚の伸ばし方

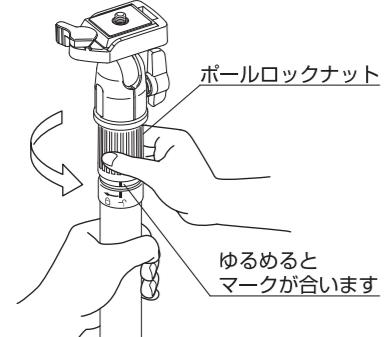


石突きを矢印の方向に、止まるまでまわすと脚のロックが解除され脚は伸縮します。

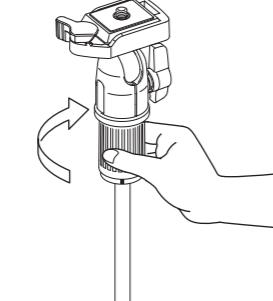


脚を伸ばし、位置が決まったら石突きを矢印の方向にまわして脚をロックしてください。

ポールを伸ばす

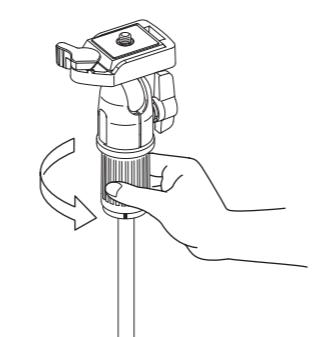


ポールをにぎってポールロックナットを矢印の方向に止まるまでゆるめると、ロックが解除されポールが伸縮します。



ポールロックナットを矢印の方向にまわすとポールがロックされます。すべての段がロックされたことを確認してから、使用してください。

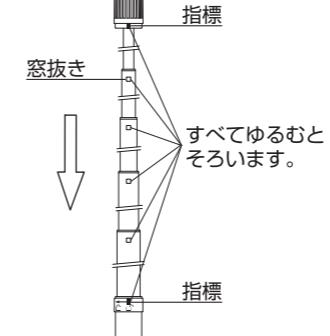
ポールを縮める



ポールロックナットを矢印の方向に止まるまでまわすとロックが解除されます。

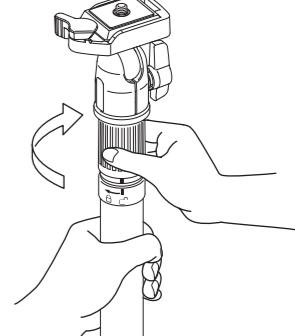
ポールを縮める(つづき)

🚫 禁止



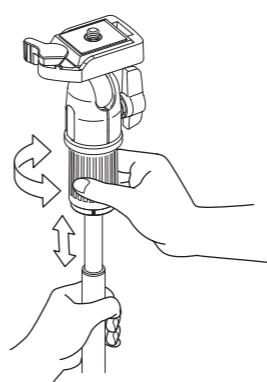
すべての段のロックが解除されると、図のようにポールロックナットの指標とポールの指標が一致し、途中のパイプの窓抜き部分が一直線上にそろいます。すべての段がゆるんだことを確認してから、静かにポールを縮めてください。

すべての段のロックを解除せずに無理やり縮めるとポールが破損するおそれがあります。すべての段のロックが解除されていることを確認してから、ポールを縮めてください。



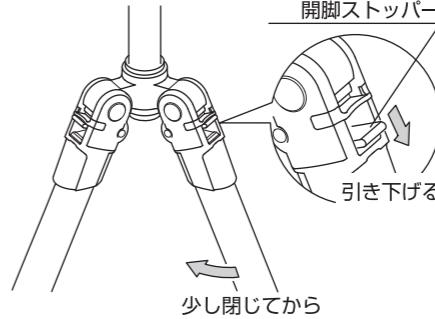
ポールロックナットを矢印の方向にまわしてポールをロックします。すべての段がロックされたことを確認してください。

ポールの微調整

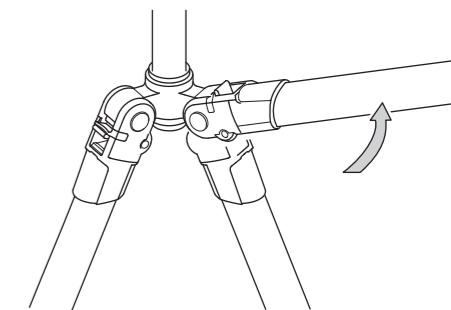


ポールの高さを微調整するときは、ポールロックナットと1段下のパイプをにぎって調整してください。

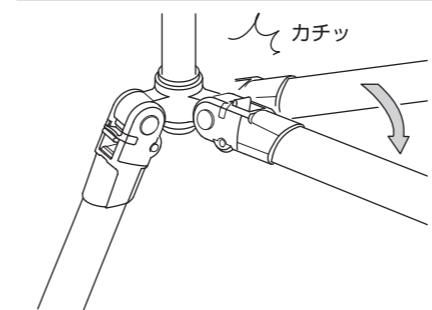
開脚角を変える PAT.



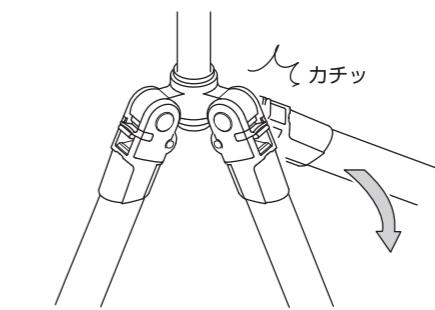
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにしてから、開脚ストッパーを引き下げます。



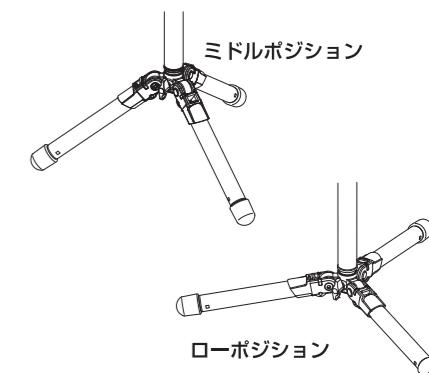
脚を水平より上に引き上げます。



引き上げた脚をゆっくり閉じていくと、開脚ストッパーが自動的にカチッと鳴ります。

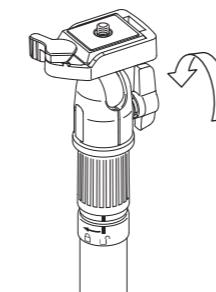


さらに脚を閉じていくことで、ミドルポジション、標準開脚の順に調整することができます。この位置がローポジションとなります。

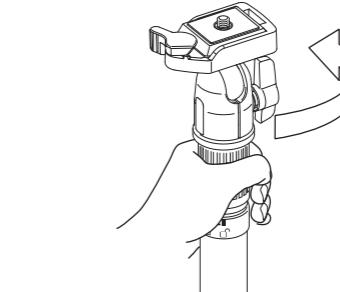


ポールを使用する場合は、使用状況にあわせてローポジションまたはミドルポジションで使用してください。ひろい場所では脚を伸ばすと、より安定します。

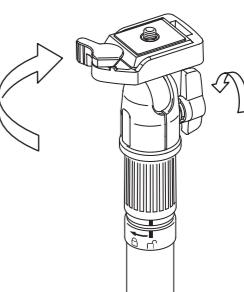
雲台の取り外し



最初に、雲台のポールロックレバーをしっかりと締め込みます。



次に、雲台とポールロックナットをにぎって力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。



雲台(アクセサリー)とポール上部のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまで回します。ポールロックレバーをきつく締めて、雲台をさらに時計まわりにねじ込みます。